



南薩少年自然の家通信

令和6年3月発行 第46号

わたしたちの願い
篤 強 広
き い い
志 体 心



「ベガちゃん」
(南薩少年自然の家マスコット)

〈問い合わせ先〉 県立南薩少年自然の家
〒899-3404 南さつま市金峰町高橋3252
(電話)0993-77-2500 (FAX)0993-77-1929
(ホームページ) <http://www.pref.kagoshima.jp/kikan/nansatsu/>
ホームページは
こちらから→



これからもよろしく願いいたします

所長 中原 明美

2月の主催事業「施設開放ウィーク」、「なんさつ春フェスタ」では、多くの皆様から御来場いただきました。誠にありがとうございました。参加者からは、「ステージでは、幼児から大人まで一生懸命発表していて感激しました。」「毎度お馴染みの体験もよいですが、今回のドローンやモルックなど新しい体験もとてもよかったです。」「高校生のがんばる姿を見て、新たな高校の魅力を知ることができました。」「等」の感想を多数いただきました。

さて、県教育委員会では、今後の各施設の管理に関する方針を検討する「施設アセスメント」を実施することとなりました。県有施設等の老朽化に伴い、今後、改修や更新等を要する施設の増加が見込まれる中、施設の保有総量の縮小や効率的な利活用の促進など施設の適正管理を一層推進するための取組で、当所も該当し、令和6年度に、県立青少年社会教育施設全体の今後のあり方を検討し、各施設の方向性を決定するものです。

そのような中、第4期鹿児島県教育振興基本計画が策定されました。基本目標「夢や希望を実現しともに未来を創る鹿児島の人づくり～誰もが幸せや豊かさを感じられる地域や社会を目指して～」の実現に向け、南薩の特色を生かした体験活動の推進や学校の教育課程と関連付けた活動プログラムの充実を図ってまいります。また、地域資源の一つとして、様々な体験活動を通して、子どもたちの居場所づくりへとつながる取組を推進してまいります。

これからも変わらず、「チーム鹿南少」で職員一丸となり魅力ある施設づくりに取り組んでまいりますので、令和6年度もよろしく願いいたします。

なんさつの

キャンプ場まつり 冬



1月20日(土)に「なんさつのキャンプ場まつり 冬」を開催しました。

当日は大寒の日でしたが、時折顔を見せる穏やかな太陽の光を浴びながら、アウトドアクッキングやカヌーを楽しみました。

施設開放ウィーク



2月17日から25日の土日祝日の5日間、「施設開放ウィーク」を開催しました。

日ごろ開放している玄関前遊びコーナーに加え、創作活動コーナー、ニュースポーツ等体験コーナーを設置し、多くの皆様に体験していただきました。

寒さを楽しむ

ウィンターキャンプ



1月27日(土)から28日(日)の2日間、「寒さを楽しむウィンターキャンプ」を開催しました。小学5年生から中学2年生までの27人が参加しました。

寒さを楽しみながら、自然の美しさや体験活動の楽しさを満喫した2日間になりました。

春フェスタ



2月25日(日)に「なんさつ春フェスタ」を開催しました。

普段の南薩少年自然の家ではできない、21の団体による、この日限定の様々な体験やステージを、多くの皆様に楽しんでいただきました。



4・5月の主催事業

※ 詳細につきましては、南薩少年自然の家ホームページ等でご確認ください。

	事業名	対象・募集定員
4月28日(日)	なんさつオープンデー	どなたでも
5月18日(土)	ヤングメイツセミナー ～活動を支援するためのボランティア講座～	中学生・高校生・大学生等20人程度

鹿児島島の未来を担う青少年の志を育む事業「かごしま 夢 有為塾」Bブロック(南薩地区) 特集

県内4つのブロックで開催された有為塾では、11人の中高生が、南薩少年自然の家を拠点として「南薩の農業と産業」をテーマに1年間活動しました。その様子をご紹介します。

地域学習会① 6/17

南さつま市教育委員会の方から「吹上浜の現状」、らっきょう栽培者から「南薩の特産物の現状と携わる人々の思い」について講話を聞きました。初めて出会った11人の仲間と、有為塾がスタートしました。

地域学習会② 8/22～8/23

南さつま市自然農法ありのまま分校や砂丘の杜きんぼうの協力を得て、「かぼちゃの種まき体験」「サンドクラフト体験」など、南薩の農業や観光資源について見学したり体験したりしました。

全体研修会① 11/11～11/12

大島ブロック参加者による現地でのガイド発表で学びを深めました。奄美群島日本復帰70周年記念式典やカヌー体験を通して、復帰にかける当時の人々の熱い思いや、世界自然遺産の素晴らしさを感じました。

全体研修会② 12/24～12/26

地域学習会 ①②を通して学んだことを、現地ガイド、野外炊飯、プレゼン発表で他ブロックの参加者に伝えるとともに、鹿児島・霧島ブロックでは、パルプ工場、黒酢、ロケット基地、畜産について学びを深めました。

まとめの会 2/17～2/18

これまでの学びを通して分かった課題について、自分たちができることを考え、この半年に実践してきた「考動」等について、他ブロックの人たちに発表しました。

